

「金沢大学重点戦略経費政策課題対応型研究推進セミナー」を開催

2011年10月13日

10月13日(木)にがん進展制御研究所棟4階 会議室において、金沢医科大学 腫瘍病理学(病理学 I) 清川悦子教授を迎え、「FRETバイオセンサーで生体内情報伝達を視る」と題して、金沢大学重点戦略経費政策課題対応型研究推進セミナーを開催しました。

セミナーでは、清川先生ご自身の最新の研究成果を示されながら、FRET技術について概説するとともに、二光子励起レーザー顕微鏡を用いたバイオイメージングやがん研究への取り組みについて、大変興味深いご講演を頂きました。

セミナーには、所内外の研究者並びに大学院生ら約40名が参加し、活発な質疑応答や意見交換が行われました。



FRETバイオセンサーで 生体内情報伝達を視る

講演者

金沢医科大学 腫瘍病理学(病理学Ⅰ)・教授
清川 悦子 先生

日時:平成23年10月13日(木) 17:30~18:30

場所:金沢大学がん進展制御研究所 4F 会議室

清川先生は、京都大学・松田道行先生の研究室でFRET技術によるバイオイメージング研究を推進し、今や当該領域で世界をリードする若手研究者です。生体内でのシグナル伝達の可視化で、先駆的な研究を進められています。皆様奮ってご参加下さい。